平成 23 年 10 月 13 日

各　　位

会 社 名　株式会社グラファイトデザイン
代表者名　代表取締役社長　　山田　惠
（ JASDAQ　コード番号　　7847 ）
問合せ先　取締役経理部長　　窪田　悟
（TEL. 0494－62－2800）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 4 月 14 日付け「平成 23 年 2 月期決算短信」にて公表いたしました平成 24 年 2 月期（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

平成 24 年 2 月期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,160	266	243	145	2,087.65
今回発表予想(B)	3,300	380	341	179	2,577.17
増減額(B-A)	140	114	98	34	
増減率(%)	4.4	42.9	40.3	23.4	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 2 月期)	3,542	508	510	263	3,798.98

平成 24 年 2 月期個別業績予想数値の修正（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,620	350	343	145	2,087.65
今回発表予想(B)	2,800	488	450	205	2,951.50
増減額(B-A)	180	138	107	60	
増減率(%)	6.9	39.4	31.2	41.4	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 2 月期)	3,046	609	612	258	3,725.01

修正の理由

国内においては、東日本大震災の影響もあり、一部の国内女子プロゴルフツアーの大会中止もありましたが、トップを競い合う若手男子プロの活躍や新たなスター候補となりそうな若手女子プロの台頭もあり、ゴルフは人気の高い身近なスポーツとして、ゴルフ人口も増加傾向にあります。一方で、最近の急激な円高にともない景気動向に不透明感が出ていることもあり、新製品を中心としたゴルフクラブの販売不振は継続しております。

また、米国においても景気低迷が続いており、国内よりも大きくゴルフクラブの販売不振が続いております。

このような景気環境の中、当社オリジナルである自社ブランド**「ＴｏｕｒＡＤ」**2011 年モデルの**「ＤＪシリーズ」**をプロゴルファーやクラブメーカーへのアプローチを強化した事が奏功し、国内プロゴルフトーナメントにおける**プロ使用率 No. 1** を維持した事により、各クラブメーカーでのカスタム採用を予想以上に伸ばすことが出来ました。その結果、第２四半期連結業績は、平成 23 年 10 月 3 日に公表のとおり、売上ならびに各段階利益につきまして、業績上方修正をいたしました。

下期も引き続き、**「ＤＪシリーズ」**の受注が順調である事と、当社オリジナルである自社ブランド**「ＴｏｕｒＡＤ」**2012 年新モデルの**「ＢＢシリーズ」**を、11 月中旬に発売を予定しております。その**「ＢＢシリーズ」**をプロゴルファーやクラブメーカー・ゴルフショップへのアプローチを更に強化することで、拡販に繋げて行きたいと考えております。ただし、直近の円高・株安が国内景気に、どの程度の影響を及ぼすかが不透明であり、下期の業績予想につきましては、上期以上に慎重な姿勢が必要であると認識しております。

上記の結果、通期連結業績予想の売上高につきましては 3,300 百万円（140 百万円増）になる見込みです。各段階利益につきましても、営業利益 380 百万円（114 百万円増）、経常利益 341 百万円（98 百万円増）となります。当期純利益につきましては、新会計基準の導入による資産除去債務引当ならびに税金引当と税効果会計の影響もあり 179 百万円（34 百万円増）になる見込みです。

(注)業績予想につきましては、現時点で想定できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以　上